



【自主 敬愛 勇健】 ～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

＜第 58 回秋桜祭の様子から②＞ ～北中生の素敵な笑顔があふれる 2 日間でした～

全校生徒で想いを共有した 2 日間の秋桜祭が終わりました。

「It's show time! ～今この瞬間を最高の笑顔で～」というスローガンのもとに、令和 7 年度の秋桜祭を全校でつくりあげ、そして成功させてくれたことを心から嬉しく、誇らしく思います。

この 2 日間、生徒の皆さん一人一人がさまざまな場面で活躍する姿が見られました。準備期間も含め、仲間と協力し、アイデアを出し合い、困難を乗り越えてきたことは、皆さんの大きな成長につながったと思います。仲間と意見を交わし合いながら活動する中で、思い通りにならず、悔しい思いをした人もいたかもしれません。壁にぶつかってしまい、活動をやめたくなくなった人もいたかもしれません。でも、そのことも、確かに皆さんの成長と秋桜祭の成功に結びついています。

何よりも印象的だったのは、皆さんの笑顔です。ステージの上でも、準備や片付けのときでも、友達とのやりとりの中でも、本当にたくさんの素敵な笑顔を見ることができました。「今この瞬間を最高の笑顔で」というスローガンを、皆さん自身が実現してくれたことに、心から拍手を送りたいと思います。この秋桜祭での経験は、皆さんのこれからの学校生活や人生において、大切な糧となると思います。どうか、この文化祭で得た仲間との絆や達成感を胸に、これからも前向きに生活していきましょう。生徒の皆さん、素晴らしい秋桜祭をありがとうございました。

※以下に、私の個人的なコメントを添えて秋桜祭の様子をお伝えします。学年・学級通信でも様子をお伝えしていますので、掲載する写真は一部のみとします。発行時期が遅くなる場合がありますことをご了承ください。

■秋桜祭のステージバックは、毎年美術部の皆さんが時間をかけて制作してくれています。今年度の作品も美しい仕上がりで、私たちに感動を与えてくれました。色鮮やかなコスモスの花と時計から、北中の歴史や伝統を象徴し、後世に大切に引き継いでいこうという願いが感じられます。体育館に 1 年間飾っておく作品です。観る度に心を癒してくれることと思います。美術部の皆さんの作品一つ一つからは、部員の皆さんが日々一生懸命に活動してきた成果がよく表れていました。美術部の作品の多くは、11月22日（土）に開催予定の「第39回丸子地域消費生活展」にも出品する予定です。ぜひ、多くの方にご覧いただきたいと思います。

■秋桜祭の閉祭式で披露された全校制作は、一人一人が時間をかけて細かい作業をし、完成させたものです。遠くから眺めると完成度の高さがよく分かります。制作をしている時間、各学級を訪問しましたが、どの学級でも仲間と一緒に和気あいあいと取り組んでいる姿が見られました。1年生の学級からは、初めての秋桜祭ということもあり、ワクワク感が伝わってきました。

■開祭式の中で各学級の秋桜祭に向ける意気込みを動画で発表しました。全校生徒を笑顔にさせる各学級の工夫を凝らした演出は見事だったと思います。改めて北中生の発想力や表現力に感心しました。担任に先生も学級の仲間の一人として登場し、会場を盛り上げてくれていました。

～次号に続きます～



ステージバック



秋桜祭・開祭宣言



美術部制作の看板



学級の制作



学級のCM

